

作成年月日	平成 19 年 7 月 23 日
作成部局 課室名	県土整備部県土企画局 交通政策課

ＪＲ姫新線輸送改善事業 着工記念式典の開催について

ＪＲ姫新線輸送改善事業につきましては、工事の実施に先立ち、7月28日に、関係団体（兵庫県、姫路市、たつの市、佐用町、ＪＲ西日本）主催による着工記念式典を下記のとおり開催する運びとなりましたので、お知らせします。

記

- 1 日 時 平成 19 年 7 月 28 日(土) 11:00～12:00
(別途、9:30～本竜野駅において、ＪＲ西日本主催による安全祈願祭あり)
- 2 場 所 龍野経済交流センターホール
(兵庫県たつの市龍野町富永702-1)
- 3 主 催 者 兵庫県、姫路市、たつの市、佐用町、ＪＲ西日本
- 4 出 席 者 関係国会議員、国土交通省近畿運輸局、関係県議会議員、地元市町
議会議員、地元市町商工会議所・商工会、地元連合自治会長、施工
会社、兵庫県知事、地元市町長、ＪＲ西日本副社長 等
(約90名)

【問い合わせ先】

交通政策課鉄道計画係 TEL 078-362-3887

J R 姫新線輸送改善事業 安全祈願祭・着工記念式典 会場位置図

安全祈願祭：本竜野駅（たつの市龍野町中村）

着工記念式典：龍野経済交流センター（たつの市龍野町富永）



J R 姫新線輸送改善事業の概要

- 1 . 事業区間 姫路駅～上月駅間 50 . 9 k m
- 2 . 事業年度 平成18～21年度
- 3 . 事業費 80億円
- 4 . 負担割合 地上設備費；45億円〔JR10億円、残額は県：市町＝2：1〕
車 両 費；35億円〔JR35億円〕
(県無利子貸付、利息負担は県：市町＝2：1)

5 . 事業内容 (別添事業概要参照)

6 . 地元での利用促進に向けた取り組み状況

啓発ポスターの掲示、チラシの配布

姫新線姫路上月駅間電化促進期成同盟会(構成：姫路市、たつの市、佐用町、商工会議所等)が、ポスター、チラシを作成し、7月10日から姫新線の各駅で掲示するなど、本格的PR活動を開始。

「姫新線マイレールクラブ」の設立

沿線地域活動団体が、姫新線サポーター組織となる「姫新線マイレールクラブ」を6月17日に設立し、シンポジウムを開催するなど、地域レベルの利用促進活動を開始。

総合学習の取り組み

たつの市立小宅^{おやけ}小学校4年生(171人)が、1学期から総合学習の時間に、姫新線の利用促進に向けた課題研究を開始。

7 . 事業における市町募金

沿線市町が、輸送改善事業及び増便対策費用の一部に充当するため、事業完了日を期限とし、姫新線姫路上月駅間電化促進期成同盟会を活動主体として、7月28日から本格的に募金活動を開始。

- ・市町庁舎等へ「募金箱」、「のぼり」、「ポスター」等を設置し啓発
- ・口数に応じて「ステッカー」や「缶バッジ」を贈呈

【市町募金問い合わせ先】

- ・姫路市都市局計画部交通計画課 TEL 079-221-2465
- ・たつの市企画財政部企画課 TEL 0791-64-3141
- ・佐用町まちづくり課 TEL 0790-82-0664

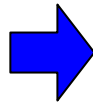
(工事の概要)

新型車両導入

所要時間の短縮を図るため、登坂性能や加減速性能に優れた車両を導入します。



現車両(キハ47)

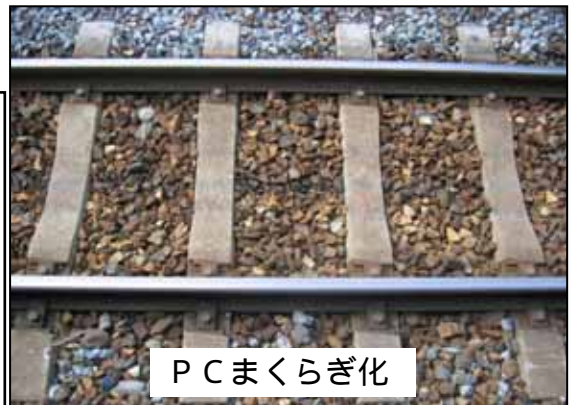
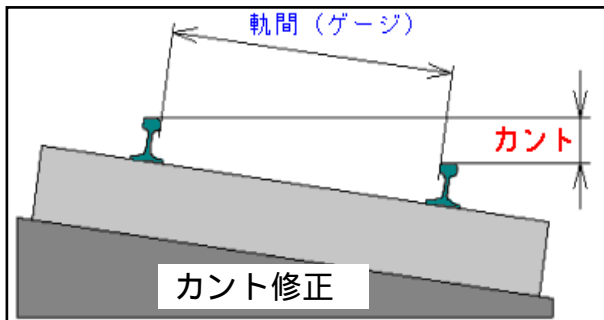


新型車両の例(キハ126) (鳥取県事例)

項目	現状(キハ47)	新型車両の例(キハ126)
最高速度	95 km/h	100 km/h
駆動機関出力	220 ps	450 ps

軌道改良

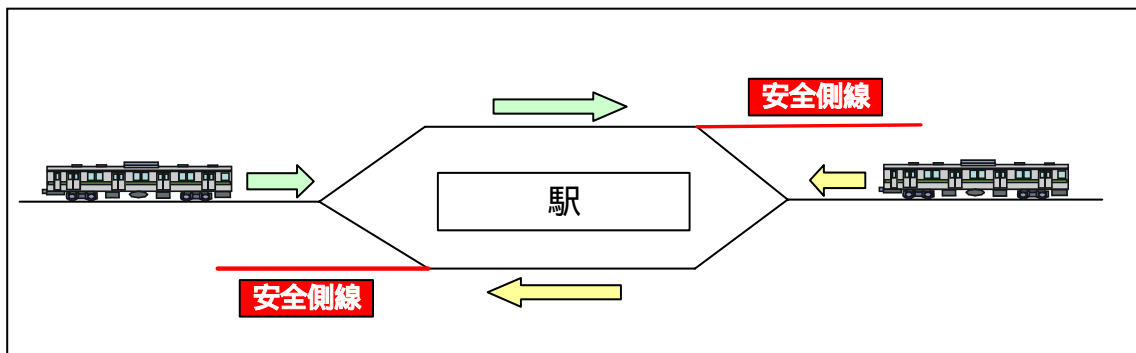
新型車両の性能を活かすため、カーブ区間において、まくらぎの強化(PCまくらぎ化)やカントの修正等の軌道改良を行います。



安全側線整備

列車が駅へ同時進入することを可能とし、行き違い待ち時間を少なくするため、車両を別方向に誘導する線路(安全側線)を整備します。

(余部、太市、本竜野、東菟崎の4駅に設置)



CTC整備

運転指令が線区内の列車の運行制御を行うため、各駅の信号機等を集中して管理する装置(CTC)を整備します。